



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 自重堂

コード番号 3597 URL <http://www.iichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正貴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務本部本部長

(氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	8,831	△5.1	1,289	△12.5	1,848	37.8	1,141	82.2
24年6月期第2四半期	9,307	12.8	1,473	83.9	1,341	365.9	626	522.7

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 1,297百万円 (143.4%) 24年6月期第2四半期 533百万円 (86.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	74.11	—
24年6月期第2四半期	40.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	30,591	24,446	79.9	1,586.94
24年6月期	31,488	23,689	75.2	1,537.64

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 24,446百万円 24年6月期 23,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	△4.7	1,900	△24.3	2,400	△15.3	1,400	△4.7	90.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年6月期2Q	17,653,506 株	24年6月期	17,653,506 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年6月期2Q	2,248,595 株	24年6月期	2,247,130 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期2Q	15,405,438 株	24年6月期2Q	15,407,099 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

詳細は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要など一部で持ち直しの動きもみられましたが、中国の国内景気の減速や、消費税増税への懸念などにより、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、販売機会ロスを低減するために積み増した豊富な在庫を武器に積極的な営業活動を展開するとともに、顧客のニーズを捉えた新商品の開発と市場への投入を積極的に推進し、売上の拡大に努めてまいりました。また、引き続き、企業広告として、基幹ブランドの「Jichodo」（ジチョウドウ）に代表取締役会長出原群三（いではらぐんぞう）を起用し、次世代戦略ブランド「Jawin」（ジャウイン）ではブランド広告に、カリスマ総合格闘家の「桜庭和志」（さくらばかずし）選手、キックボクサーの「HIROYA」（ヒロヤ）選手を起用し、TVコマーシャルをはじめ、新聞広告、雑誌広告、交通広告、店頭販促、WEBプロモーションなどクロスメディア展開により、大々的にキャンペーンを実施し、企業イメージの向上、ブランド認知度の向上による、売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は8,831百万円（前年同四半期比5.1%減）と、平成23年9月に実施した値上げの前倒し需要の反動などにより減少いたしました。利益面においては、売上の減少により、営業利益は1,289百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っておりますクーポンスワップ取引に係る時価評価によるデリバティブ評価益588百万円を営業外収益に計上したことなどにより、経常利益は1,848百万円（前年同四半期比37.8%増）、四半期純利益は1,141百万円（前年同四半期比82.2%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ896百万円減少し、30,591百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ877百万円減少し、20,580百万円となりました。これは主に、現金及び預金が616百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が387百万円、商品及び製品が718百万円、原材料及び貯蔵品が276百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、10,010百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,199百万円減少し、4,245百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が794百万円、未払法人税等が277百万円、賞与引当金が150百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ453百万円減少し、1,899百万円となりました。これは主に、固定負債その他が492百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ757百万円増加し、24,446百万円となりました。これは主に、利益剰余金が602百万円、その他有価証券評価差額金が156百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度より616百万円増加し、4,968百万円（前連結会計年度比14.2%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,036百万円（前年同期は3,285百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,841百万円、売上債権の減少387百万円、たな卸資産の減少991百万円等による増加と、賞与引当金の減少150百万円、デリバティブ評価益588百万円、仕入債務の減少794百万円、法人税等の支払額934百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は99百万円（前年同期は1,777百万円の獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入134百万円等による増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は542百万円（前年同期は541百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額539百万円等による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期末以降の経済動向並びにその業績に与える影響が依然として不透明ではありますが、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、平成24年8月9日の「平成24年6月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成25年2月12日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,373,680	4,990,583
受取手形及び売掛金	5,727,969	5,340,024
有価証券	15,743	14,673
商品及び製品	9,862,102	9,143,376
仕掛品	30,118	33,738
原材料及び貯蔵品	975,945	699,450
繰延税金資産	233,881	158,969
その他	266,849	226,120
貸倒引当金	△27,566	△26,206
流動資産合計	21,458,723	20,580,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,287,697	2,214,107
土地	3,886,297	3,882,386
その他（純額）	173,247	167,011
有形固定資産合計	6,347,242	6,263,504
無形固定資産		
投資その他の資産	35,528	32,390
投資有価証券	2,848,221	2,964,310
繰延税金資産	191,153	123,285
その他	696,731	718,187
貸倒引当金	△89,456	△90,703
投資その他の資産合計	3,646,650	3,715,080
固定資産合計	10,029,421	10,010,975
資産合計	31,488,144	30,591,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,771,260	2,976,942
未払金	273,896	223,584
未払法人税等	928,638	650,896
返品調整引当金	69,978	59,473
賞与引当金	173,275	22,299
その他	227,844	312,007
流動負債合計	5,444,894	4,245,203
固定負債		
退職給付引当金	423,228	462,239
その他	1,930,536	1,437,587
固定負債合計	2,353,764	1,899,826
負債合計	7,798,659	6,145,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,578	1,827,578
利益剰余金	20,565,125	21,167,528
自己株式	△1,901,036	△1,902,347
株主資本合計	23,474,167	24,075,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215,318	371,417
その他の包括利益累計額合計	215,318	371,417
純資産合計	23,689,485	24,446,676
負債純資産合計	31,488,144	30,591,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,307,974	8,831,741
売上原価	6,095,793	5,882,531
売上総利益	3,212,181	2,949,209
販売費及び一般管理費	1,739,142	1,659,576
営業利益	1,473,038	1,289,633
営業外収益		
受取利息及び配当金	43,413	36,198
受取賃貸料	34,175	30,642
業務受託料	37,819	2,478
デリバティブ評価益	101,763	588,019
その他	74,930	57,520
営業外収益合計	292,103	714,859
営業外費用		
賃貸収入原価	22,083	23,613
為替差損	256,857	121,587
有価証券売却損	123,832	10,340
その他	20,738	16
営業外費用合計	423,512	155,556
経常利益	1,341,629	1,848,935
特別損失		
固定資産除売却損	695	1,681
投資有価証券評価損	154,080	6,000
特別損失合計	154,776	7,681
税金等調整前四半期純利益	1,186,853	1,841,254
法人税、住民税及び事業税	428,530	641,386
法人税等調整額	131,723	58,242
法人税等合計	560,254	699,628
少数株主損益調整前四半期純利益	626,599	1,141,625
四半期純利益	626,599	1,141,625

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	626,599	1,141,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,891	156,099
繰延ヘッジ損益	△21,618	—
その他の包括利益合計	△93,509	156,099
四半期包括利益	533,089	1,297,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533,089	1,297,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,186,853	1,841,254
減価償却費	91,672	82,074
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,097	△112
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△145,259	△150,976
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	7,642	△10,505
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,725	39,011
受取利息及び受取配当金	△43,413	△36,198
投資有価証券評価損益 (△は益)	154,080	6,000
デリバティブ評価損益 (△は益)	△101,763	△588,019
売上債権の増減額 (△は増加)	63,035	387,944
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,571,976	991,599
仕入債務の増減額 (△は減少)	△917,495	△794,317
その他	205,276	165,974
小計	△3,057,720	1,933,729
利息及び配当金の受取額	44,729	36,738
法人税等の支払額	△272,494	△934,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,285,485	1,036,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,480	△7,480
定期預金の払戻による収入	107,480	7,480
有形固定資産の取得による支出	△6,105	△7,812
有形固定資産の売却による収入	—	5,870
無形固定資産の取得による支出	—	△250
投資有価証券の取得による支出	△110,312	△11,463
投資有価証券の売却による収入	1,190,373	134,910
投資有価証券の償還による収入	26,941	4,731
その他	576,403	△26,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,777,300	99,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,577	△1,311
自己株式の売却による収入	357	—
配当金の支払額	△538,440	△539,346
リース債務の返済による支出	△1,764	△1,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541,424	△542,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,364	23,466
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,090,973	616,903
現金及び現金同等物の期首残高	7,491,549	4,352,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,400,575	4,968,903

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。